

7.31 看護大学構想実現へ

成²⁴準備検討会を承認

地域会
と推進の
大短推
展展推
鳥短大
発展推

鳥取県中部の行政、
経済青年団体などで構
成する鳥取短期大学と
地域の発展を推進する
会（会長・倉都祥行倉
吉商工会議所会頭）は
30日、倉吉市内で総会
を開き、同短大が受け
皿となる「看護大学」

設置構想の実現に向
け、同推進する会を母
体に「看護大学を設立
するための準備検討会
（仮称）」を立ち上げ
ることを承認した。
県中部での看護大学
構想は、県看護連盟や
一部県議の間で浮上。

同連盟は同日までに同
短大と倉吉市などに対
し、同構想の受け入れ、
実現に向けた協力を要
請。公設民営方式で1
学年1000人の看護大
学を設置し、運営は同
短大に委ね、来年度以
降は空き校舎となる河
北中学校（同市上井）
の施設活用を求めている。

同短大は同構想の受
け入れを前提に学内の
検討委員会も立ち上げ
ており、積極的な姿勢
を示す山田修平学長は
「ハードルは高いが、
（看護大学を）やりた
い。いずれにしても短
大単独でできる話では
なく、行政、経済界、
地域の支援が必要。ど
ういう形であれば可能
なのか新たな検討会で
考えていく」と話した。

ツクスの赤井孝美プロ
デューサーらと調印式
に臨んだ山賀社長は
「まずは店舗を開き可
能性を探りながら、長
いスパンで事業を進め
ていきたい」と意気込
みを語った。